

町長が走る!!

ごみ処理広域化 新たに1市2町で再スタート

二宮町がごみ処理広域化に正式に復帰

●基本協定の内容

① 一般廃棄物処理に係る事務事業の効率化・環境負荷の低減を図るため、1市2町が相互に連携し、事業を広域的に推進していくことを目的とする。

共通課題を協議し、相互の役割を分担し、応分の負担をしていく。

③ 本協定に基づく共通課題の協議が整ったときは、必要に応じて別に協定を締結する。

② 目的を達成するために、「平塚・大磯・二宮ブロックごみ処理広域化実施計画」を基に

●**これからの取り組み**
1市2町の施設配置と今後の整備計画(左表参照)



▶協定書に署名後、力強く握手を交わす(左から)坂本二宮町長、落合平塚市長、中嶋大磯町長

3月26日(月)に、ごみ処理広域化を推進するため、平塚市、大磯町及び二宮町の間で「一般廃棄物処理に係る事務事業の広域化に関する基本協定」を締結し、二宮町がごみ処理広域化に正式に復帰しました。今後は、策定したごみ処理広域化実施計画に基づき、「広域的なごみ処理体制」の確立を目指していきます。

平塚・大磯・二宮ブロックの広域処理のスケジュール

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
高効率ごみ発電施設(平塚市):建設中	315t/日	広域処理開始							
厨芥類資源化施設(中継機能を含む)(大磯町)	前処理設備 38t/日 メタン発酵施設 17t/日				広域処理開始				
剪定枝資源化施設(二宮町)	18t/日			広域処理開始					
リサイクルセンター(二宮町)	5t/日 (ペット 1t/日 プラ 4t/日)							広域処理開始	
不燃物処理施設(二宮町)	未定								※時期未定
粗大ごみ破砕処理施設(平塚市)	55t/日	広域処理開始							
リサイクルプラザ(平塚市)	44.6t/日	広域処理開始							
最終処分場(平塚市)	456,000㎡	広域処理開始							
し尿処理施設(大磯町)	50kℓ/日	広域処理開始							
	未定								広域処理開始
し尿処理施設(二宮町)	50kℓ/日	二宮町単独処理							

広域化の区分 ■ 1市2町 ■ 平塚・大磯 ■ 大磯・二宮

◎問い合わせ 環境美化センター ☎(72)4438

大磯町一般廃棄物処理基本計画を策定

1市2町ごみ処理広域化を推進します

町では、ごみの排出抑制と、リサイクルの促進を図るなど、循環型社会の構築に向けた廃棄物処理の基本的な方向性を示す「一般廃棄物処理基本計画」を改訂しました。

本計画の計画期間は、平成23年度から平成32年度までの10年間で、1市2町ごみ処理広域化実施計画と整合性を持たせ、目標を設定しています。

【計画の目標】

●**ごみの減量化(平成27年度)**
1人1日当たりの排出量を5%削減(対平成21年度)

●**ごみの資源化(平成32年度)**
資源化率を34・0%(平成21年度25・1%)

●**ごみの減量化(平成27年度)**
電動生ごみ処理機・コンポスターの普及

●**分別の徹底**
ごみの適正処理の推進

●**プラごみの分別収集開始**
資源化の徹底、経費削減

●**家庭でできる減量化・資源化策**

■**水切りの徹底**

■**悪臭防止、鳥獣被害防止**

■**No!レジ袋(マイバッグ推進)**
プラごみの削減

【目標の実現に向けて】
住民・事業者・町が循環型社会の構築を目指して、それぞれが相互に連携して主体的に取り組んでいくこととしています。

今秋からプラスチックごみの分別を開始します!!

ごみ処理広域化と、ごみの減量化・資源化に向けて、現在、石神台地区で実施しているプラスチックごみの分別収集を今秋から全町内で開始します。

このプラスチックごみの分別収集については、6月頃から、各地区に何って説明会を実施する予定です。

日程等については、広報、町ホームページ、町内回覧などにより周知します。

◎問い合わせ 環境美化センター ☎(72)4438